

第1章 観光

- 24 観光客数
- 25 観光消費額
- 26 年間宿泊者数
- 27 月別宿泊者数
- 28 外国人訪問客数
- 29 外国人宿泊者数

第2章 文化

- 30 奈良県の世界遺産
- 31 国宝・重要文化財
- 32 史跡名勝天然記念物
- 33 正倉院宝物
- 34 文化活動（1）
- 36 文化活動（2）
- 37 図書館・博物館





観光客数

平成29年観光客数…4,420万人

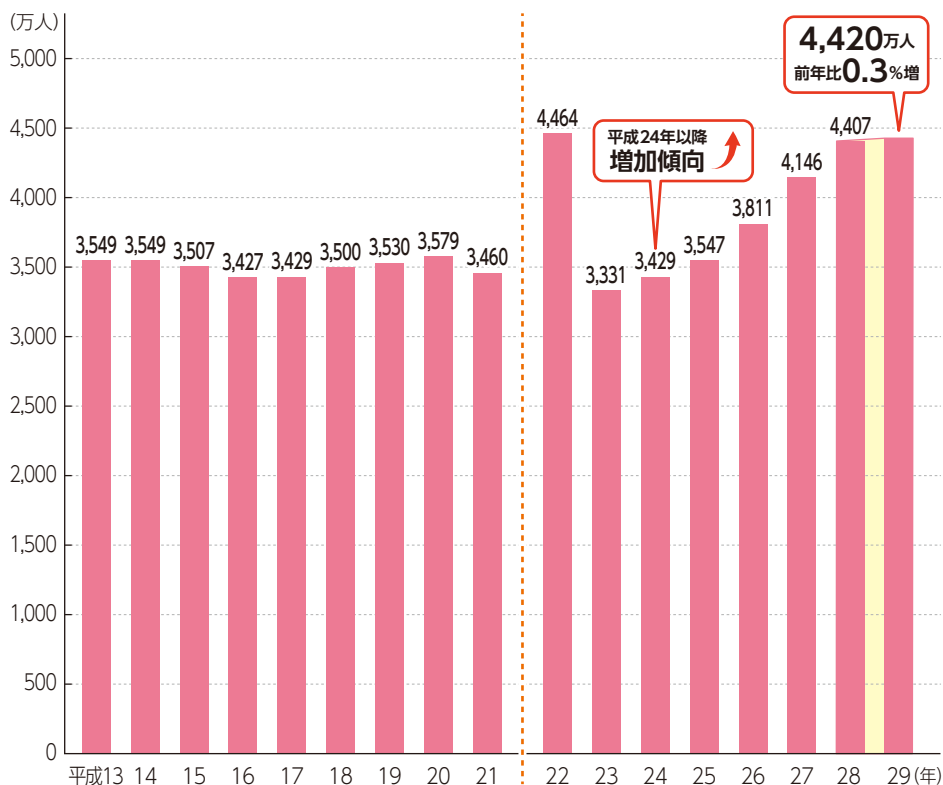
平成29年の奈良県への観光客数は4,420万人で、前年と比べて13万人(0.3%)の増加になりました。

奈良県を訪れる観光客数は、平成13年から平成21年までは、概ね3,400万人～3,600万人で推移しましたが、平成22年は「平城遷都1300年祭」の開催により、観光客数が4,400万人を超えました。平成23年は東日本大震災や紀伊半島大水害の影響などから減少していましたが、平成24年以降は外国人訪問客等が増加し、堅調な動きをみせています。

※平成22年4月より観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に準拠し、調査対象、推計方法を変更しました。

観光客数の推移

資料:県インバウンド・宿泊戦略室「奈良県観光客動態調査」





観光消費額

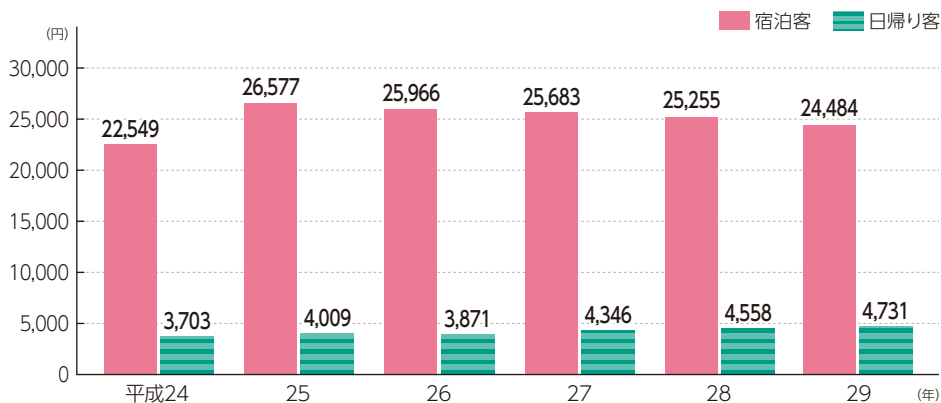
1人当たりの観光消費額…

(宿泊)24,484円 (日帰り)4,731円

平成29年の観光消費額の推計(観光庁の「共通基準による観光入込客統計調査」に基づく)は約1,630億円で、そのうち宿泊客が約584億円(35.8%)、日帰り客が約1,046億円(64.2%)となっています。1人当たりの観光消費額は、宿泊客は24,484円、日帰り客が4,731円となっています。

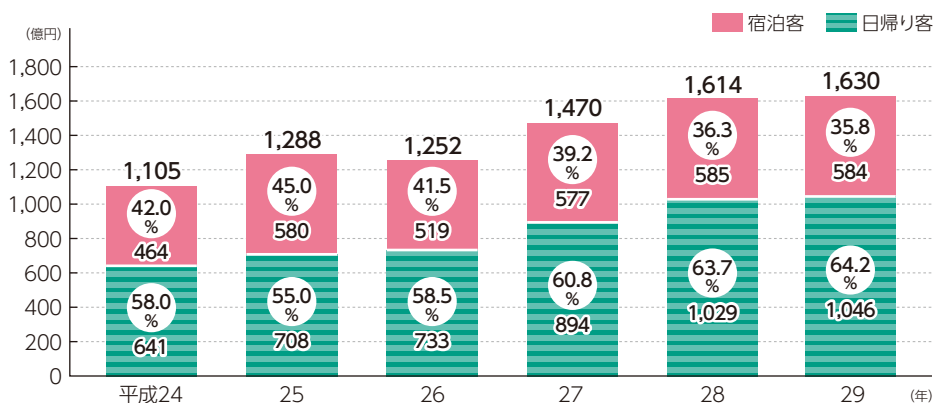
1人当たりの観光消費額の推移

資料:県インバウンド・宿泊戦略室「奈良県観光客動態調査」



観光消費額の推移

資料:県インバウンド・宿泊戦略室「奈良県観光客動態調査」





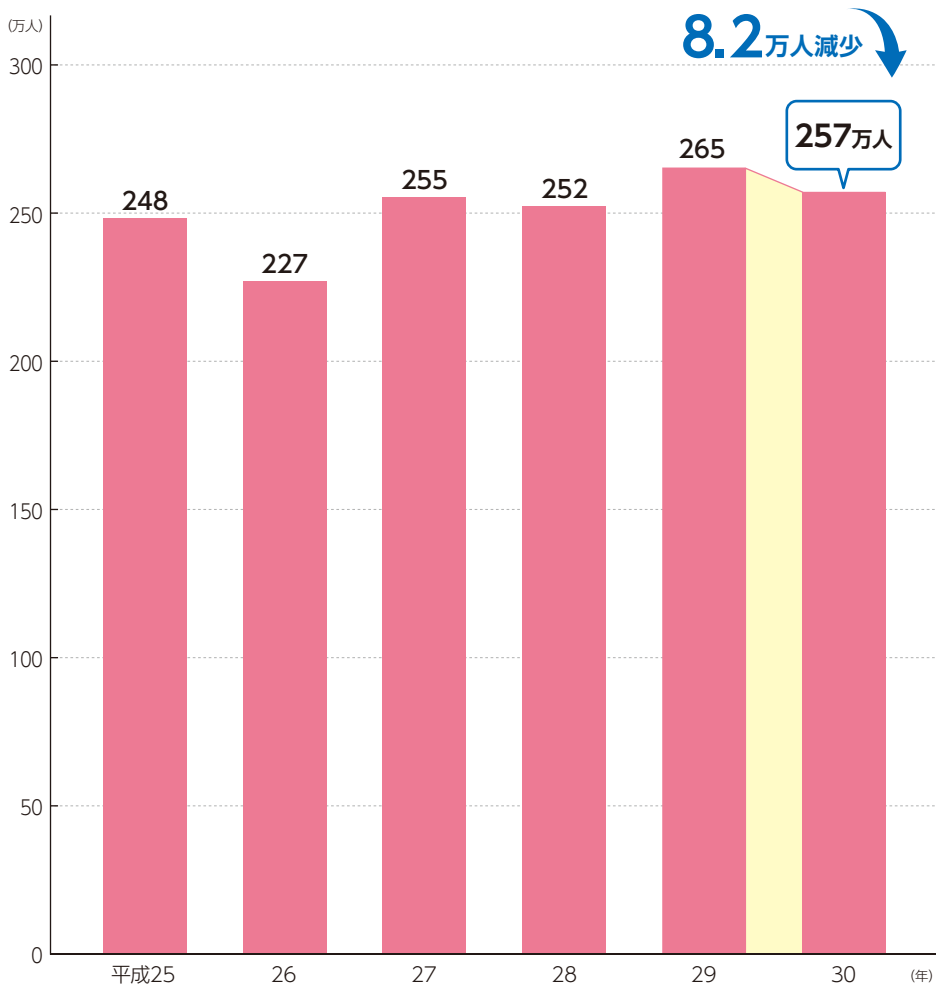
年間宿泊者数

平成30年延べ宿泊者数…257万人

平成30年の奈良県延べ宿泊者数は257万人となり、前年から8.2万人(▲3.1%)の減少となりました。

宿泊者数の推移

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」





月別宿泊者数

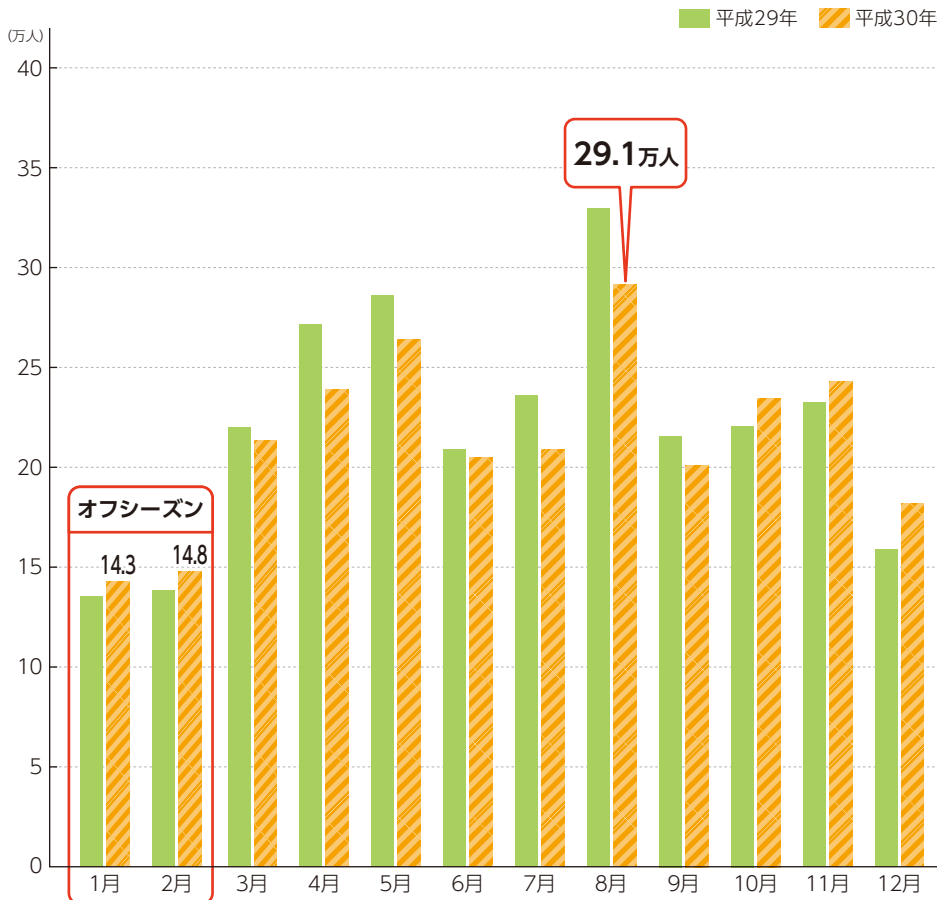
1月の宿泊者数は8月の半数以下

年間の宿泊者数を月別で見ると平成29、30年ともに8月が一番多く、1月・2月のオフシーズンのうち1月は、8月の半数以下となっています。

宿泊者数が多いのは、8月の29.1万人、5月の26.4万人、11月の24.3万人、4月の23.9万人および10月の23.5万人と続きます。少ないのは、1月の14.3万人、2月の14.8万人で、そのうち1月は8月の半数以下となっています。

月別宿泊者数推計

資料:観光庁「宿泊旅行統計調査」





外国人訪問客数

平成30年外国人訪問客数…258万人

平成30年に奈良県を訪問した外国人客数は258万人で、前年に引き続き増加しています。

平成30年に日本を訪れた外国人客数は3,119万人でした。そのうち、クルーズ客を除く外国人客数は2,885万人で、奈良県への訪問率8.9%より、奈良県への外国人訪問客数は258万人と推計されます。奈良県への訪問率の全国順位は、平成30年は第6位でした。

●奈良県訪問客数…「訪日外客数」×「訪問率」による推計

平成30年より、観光庁「訪日外国人消費動向調査」が調査拡充され、一般客(クルーズ客以外)とクルーズ客(船舶観光上陸許可を得た者)に区別されました。ただし、クルーズ客の奈良県訪問率が把握できないため、平成30年の奈良県訪問客数は、一般客の数値をもとに推計。(訪日外客数からクルーズ客の人数を除いた数 × 奈良県訪問率(一般客)により推計)

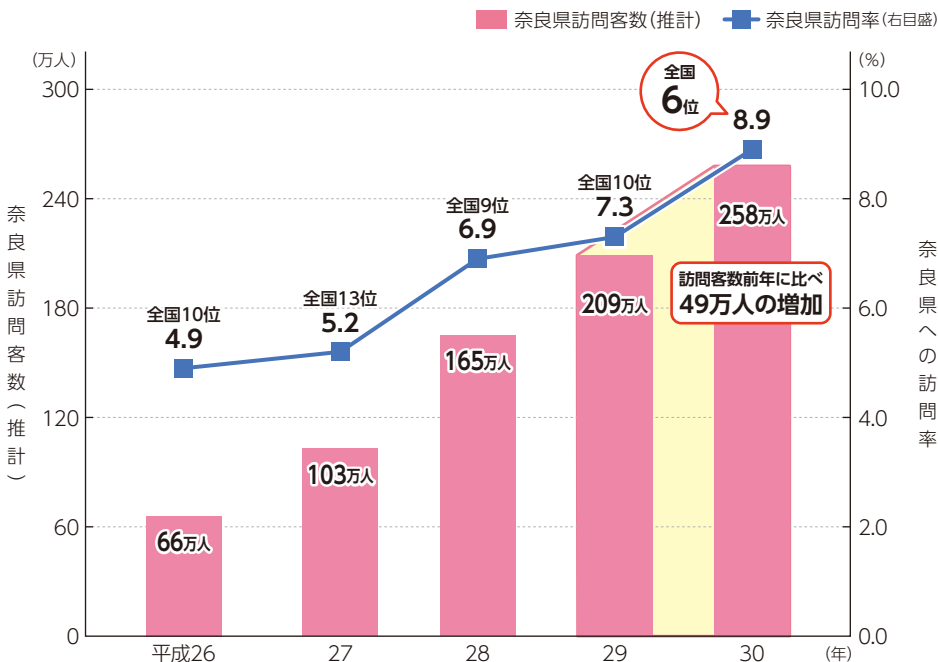
●訪日外客数…日本政府観光局(JNTO)による「訪日外客数」

●訪問率…観光庁「訪日外国人消費動向調査」による訪問率

●クルーズ客…法務省「出入国管理統計」による船舶観光上陸許可数

外国人訪問客数の推移

資料:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」、法務省「出入国管理統計」





外国人宿泊者数

平成30年外国人宿泊者数・・・44万人

平成30年に奈良県内で宿泊した外国人客数は、44万人と推計されており、前年と比べて12.6%増加の全国24位(平成29年:24位)となりました。

外国人宿泊者数の推移

資料:観光庁「宿泊旅行統計調査」

